

報告書抄録

ふりがな	くつきじんやあと							
書名	朽木陣屋跡							
副書名	主要地方道小浜朽木高島線道路整備事業に伴う発掘調査報告書							
シリーズ名	滋賀県文化財保護協会調査報告							
シリーズ番号	第10集							
編著者名	小島孝修							
編集機関	公益財団法人滋賀県文化財保護協会							
所在地	滋賀県大津市瀬田南大萱町1732-2							
発行年月	令和8年(2026年)3月							
ふりがな 所収遺跡	ふりがな 所在地	コード		世界測地系		調査期間	調査面積	調査原因
		市町村	遺跡番号	北緯	東経			
くつきじんやあと 朽木陣屋跡	しがけん 滋賀県 たかしまし 高島市 くつきのじり 朽木野尻	252042	523-012	35度 21分 21秒	135度 55分 14秒	20220701 ～ 20221130	2,083㎡ (調査対象 面積1,250 ㎡)	主要地方 道小浜朽 木高島線 道路整備 事業
所収遺跡名	種別	主な時代		主な遺構		主な遺物		特記事項
朽木陣屋跡	城館跡	縄文時代晩期 室町時代後期～ 安土桃山時代 江戸時代 近代(明治期)		土坑墓・土坑 堀・石列・道状遺構 石組暗渠		縄文土器・石器 陶器・磁器・土師器 陶器・磁器		
要約	<p>縄文時代では、混入ながら朽木地区で初めての出土となった縄文土器や石器が出土した。室町時代後期～安土桃山時代では、土坑墓や土坑などを検出し、朽木陣屋の前身施設となる朽木城に関わるものとなる可能性がある。</p> <p>江戸時代では、朽木陣屋跡を構成する堀・石列およびその間の道状遺構(登城道)や土坑などを検出し、堀を中心に陶器や磁器・土師器などが出土した。</p> <p>近代(明治期)では、石組暗渠などを検出し、陣屋廃絶後の土地利用を考える資料が得られた。</p>							